



第46回川俣町ロードレース大会

～たくさんの声援ありがとうございました～

6月16日（日）に開かれた「第46回川俣町ロードレース大会」では大変お世話になりました。雨模様で子どもたちの体調が心配されましたが、子どもたちが走っている間は小ぶりになり、なんとかもってくれました。福田小は昨年に引き続き全校生で参加しました。全学年距離が1.9kmということもあり、特に低学年児童にとっては、距離が長く心配していましたが、みんなしっかり走りきってくれました。もちろん、この大会に向けて休み時間等継続して練習してきたことが要因としてはありますが、何よりも沿道での保護者の皆さんの声援が子どもたちの力になったことは間違いありませんでした。会場までの送迎、応援と本当に保護者の皆さんにはお世話になりました。

この大会に全校生で参加したのには、何よりも子どもたちには「自己表出」の力を身につけてほしかったのです。大勢の中に行くと、どうしても萎縮してしまいがちな福田の子どもたち。経験を積むという意味もあり、外部の大会、大勢の中での活動に参加させていただきました。ご理解ください。入賞者もできました。すばらしい活躍です。

■3年男子 1.9km 第7位 佐藤 龍太

■1年女子 1.9km 第7位 高橋 ルイ

また、今回の大会には、本校の5・6年生の総合的な学習の時間で学習を進めている「アンズリウム」の花が会場を飾っていました。子どもたちが目指している「アンズリウムをオリンピックのオフィシャルフラワーに」に向けて、町全体が動き始めたようでうれしかったです。

※写真は、各部門の1位の方に贈られたアンズリウムのブーケです。

引き渡し訓練 お世話になりました。

ロードレース大会の午後は、引き渡し訓練を実施させていただきました。校庭がぬかるむ中での対応となり、ご迷惑をおかけしました。しかし「緊急対応」はいつ起こるかわかりません。実際の場面では、どんな状況下でも、確実に、安全に、そしてできるだけスムーズな引き渡しを目指して行動することになります。そのためには、どうしても保護者の皆さんへの引き渡し方法のルール周知・徹底・練習は不可欠なものとなります。問題点などお気づきの点があれば、なんなりとお伝えください。ご協力ありがとうございました。



保護者・地域の皆さんの声を聞かせてください

..... 切り取り線

※皆さんからの「声」が少しずつ届きはじまりました。ありがとうございます。もう少したまたらご紹介したいと思っています。